

とよひら



編集

豊平区役所総務企画課広聴係
〒062-8612 豊平区平岸 6条10丁目
☎ 822-2400 内線214・215
FAX 813-3603

とよひら元気印 (第21回)

もぎ けいいち
茂木 慶一 さん (73)

つきさっぷ郷土資料館館長 豊平区月寒東在住



地域の人たちと一緒に守っています

つきさっぷ郷土資料館は、地元の人々の手によって、昭和60年(1985年)に開館しました。重厚感漂うレンガ造りの建物は、昭和16年(1941年)に北部軍司令官官邸として建てられたもので、館内には、民具や古文書、軍隊に関する展示物などが4千点以上並びます。

館長になって3年目の茂木慶一さんは、13人のボランティア部員などとともに、日々の勉強を重ねて月寒の歴史を語り継ぎます。「来館者は保育園の子から90歳代の方まで幅広く、さまざまな質問に悪戦苦闘することもあります。しかし、月寒の歴史を話しながら館内を案内することはとても楽しいです」とやりがいを感じているようです。「町内会など地域の人が資料館に愛着を持って積極的に活動しています。自分もその一翼を担うことができ、光栄です」と優しい笑顔で話します。

手作りの資料館を後世に残したい

「資料館の自慢は」と聞くと「やはり地域の人たちの手作りの資料館であること。資料の整理をしたり館内の壁を塗り直したり、資料館前の記念碑も建てました。自分たちの活動が形として残って、後世に受け継がれていくことがうれしいですね」と少年のように目を輝かせて答えます。

「もっと地元の人に足を運んでもらい、月寒にはこんな歴史があるのだと、魅力を再発見してほしいです。今年の目標は、資料館でレコード鑑賞会を開くこと。昔の音楽の素晴らしさを伝えたいです」と情熱を傾けます。年に1度はボランティア部員と、他市町村の資料館を巡る研修旅行に出掛けるという茂木さん。「幅広い歴史の知識を身に付け、新しいことに挑戦しながら、資料館を大切に守っていきたいです」とまだまだ探求心は尽きないようです。



▲軍隊関係の貴重な資料が並ぶ第2展示室

つきさっぷ郷土資料館

所在地：豊平区月寒東2条2丁目3番9号 ☎854-6430

開館期間：4月～12月第1週(冬期間休館) 開館日時：毎週水・土曜日 午前10時～午後4時



豊平区の人口・世帯数	
人口	209,366人 (+ 20)
男	97,950人 (- 13)
女	111,416人 (+ 33)
世帯数	103,511世帯 (+ 7)
☞ (2月1日現在。()内は前月比)	



毎月14日は
とよひらの日

豊平区ホームページ

「夢ひらく花ひらくとよひらく」

<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>

豊平区広報番組「豊平インフォメーション」

F Mアップル76.5MHz

毎週木曜日午前9時30分～

